

1 国語に関する調査

【特長】

- 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができている。音読の練習や読書活動などを通して、文章を読み取る力が身に付いてきていると考えられる。
- 必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることができている。伝え合う学習活動を積極的に取り入れてきた成果と考えられる。

【課題】

- 目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることに課題がある。
- 複数の情報を整理して、自分の考えをまとめたり書き表し方を工夫したりすることに課題がある。日常的に自分の考えを文章に書き表す活動を取り入れるよう心がけたい。

2 算数に関する調査

【特長】

- 伴って変わる二つの数量について表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができている。
- これまでさまざまな図形について学んできた中で、正方形の意味や性質について理解することができている。

【課題】

- 高さが具体的に示されていない複数の三角形について、それらの面積の大きさを判断するのに必要な情報を見だし、その理由を記述することに課題がある。
- 伴って変わる二つの数量が比例関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉で記述することに課題がある。筋道を立てて考え、式や言葉で記述する力を育みたい。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- ・「今住んでいる地域の行事に参加している」と答えた児童が多く、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」という意識の高さがうかがえる。児童は地域の中で大切に育てられていると考える。
- ・「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたい」と思う児童が多い。これまでの外国語活動や外国語の授業を通して、AET と交流したり外国の文化に触れたりすることで、興味や関心が高まったと考えられる。

【課題】

- ・「5年生までに受けた授業で、PC・タブレット端末などのICT機器を、ほぼ毎日使用した」と答えた児童は少ない。そのため、「学習の中でPC・タブレット端末などのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う」と答えた児童も少ない。
- ・「国語や算数の授業の内容はよく分かる」と答えた児童が多い反面、「国語や算数の勉強は大切だと思う」、「国語や算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と答えた児童は少ない。学んだことが実生活に生かされていない現状がうかがえる。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- ・タブレット端末などのICT機器を授業の中で積極的に活用するため、各学年、各教科などにおける活用場面をリスト化し、全教職員で共有できるようにする。
- ・すべての児童が「わかる」「できる」授業づくりを推進するために、児童の興味・関心を高める教材の工夫をするなど、教材研究に努める。
- ・自分なりの考えを書くことに課題が見られる。日々の授業の中で、自分の考えを整理して文章にまとめたり書き表し方を工夫したりする学習活動を多く取り入れる。
- ・各項目の「特長」や「課題」などを全教職員で共有し、情報交換や授業研究の活性化を図る。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- ・毎日の生活リズムはとても大切です。基本的な生活習慣（早寝・早起き、朝ご飯など）が身に付くよう、引き続き、ご協力をお願いします。
- ・タブレット端末を持ち帰る機会が増えます。ゲーム機やスマートフォンなどの使用と併せ、家庭内のルールをお子さんと再度確認してください。
- ・社会の一員として、地域の行事に進んで参加することで、地域のよさを知り、人との繋がりを持ち、地域を大切にしたいと思えます。引き続き、サポートをよろしくお願い致します。